

# 進路指導室だより

第2号  
令和2年7月2日発行  
青谷高校 進路指導部

進路室の取り組みの柱に「キャリア教育」があります。



よく聞くけど、「キャリア教育」ってなあに？

「キャリア(career)」の元々の意味は「わだち」、  
キャリア教育は「人生の線路をつくる」学習と言えます！



進路指導部長 奥田



理科 平林

生物でいう「キャリア」は  
「保菌者」の意味だに〜♪



自分の人生や将来の進路を考える大事な時間  
なんだね。なりすなの高校生の時の授業でい  
うと「倫理」とか「道徳」ってやつかな〜？



青谷高校公認キャラクター  
青也くん

なりすなちゃんって、  
いま何歳！？

青谷高校は3年間を通して、「人生の線路をつくる」ための取り組みに力を入れています。  
1年次は「産業社会と人間」、2年次は「総合的な探究の時間」という必須科目があり、これらの授業を通して、  
2年間自分の人生や生き方についてじっくり考え、3年次の進路決定に臨みます。「産業社会と人間」「総合的な  
探究の時間」には、下記のような取り組みがあります。

1年次 産業社会と人間	エゴグラム ➡ 適性検査を通して自己分析していきます。
	だっぴ ➡ 地域の大人の方の色々な考え方や価値観に触れ、自分の事を改めて知るきっかけを作っています。
	職業別講演会 ➡ 職業別に説明を聞いたり、実演を見たりします。その職業の社会的な役割を考えます。
2年次 総合的な探究の時間	サマーワーク ➡ オープンキャンパスやインターンシップに行き、自分の進路につなげます。
	「職業人に学ぶ」講演会 ➡ 地元で活躍しておられる方に仕事や生き方を紹介していただき、自分の進路や職業観について考えることを目的としています。
	進学・就職進路面談 ➡ 先生との面談を通して未来を探します。

## 地域で大活躍する青谷高校の先輩たち！

青谷高校を卒業した、たくさんの先輩たちが社会で大活躍しています！  
地元で働く大先輩たちから、在校生にメッセージをいただきました。



鳥取県警察本部 生活安全部総括参事官  
生活安全企画課長事務取扱  
鳥取県警視 西村 久さん (1979年度卒)



鳥取市鹿野町総合支所 産業建設課  
課長 岡田 実さん (1983年度卒)

本を読もう！新聞を読もう！  
スマホの情報も良いですが、ぜひ新聞を  
読んでください。地域のことがわかると、  
自分のすべきことも見えてきます。

青高生のみなさん！自信を持って！  
仲間を大事にし、人との出会いを  
大切に！  
どんな人にも輝ける場所は必ず見つ  
かります！

50才からの

進路指導部長・奥田 「自分探しの旅」

VOL 2

キャリア・・・

キャリアと聞くと華々しい活躍、履歴、実績が連想されるが、そのような人はごく一部  
であって、多くの人にとってキャリアとは公私にわたって迫り来る出来事との格闘の歴史  
だろう。私にとって過去の経験は貴重な財産となり、今につながり今の自分を支えては  
いる。けれども、いつのまにか経験が鎧となり垢となり、自分の五感を鈍らせる時もある。  
久しぶりの面接練習で己の感度の鈍さを実感した。それにしてもつくづく感じるのは  
聞くことの難しさだ。教員は基本的に話す。しかも一方的に話す事が多い。だからだろ  
うか話す訓練はしても聞く訓練はあまりしない。  
話し上手になるためには聞き上手になるのが近道。聞き上手な人との会話は確かに自分  
を見つめ直すきっかけを与えてくれる。聞くことは根気と愛情が必要だ。コミュニケーション  
とは自分と誰かとのやりとりの過程そのものなのだから。